

(参考様式3号)〔農用地区域除外用〕

農用地利用計画変更申出書

平成 年 月 日

南相馬市長 門 馬 和 夫 様

〔事業計画者〕

住所

氏名

電話

職業

印

〔土地所有者等〕

住所

氏名

電話

職業

印

下記の土地について、農用地区域からの除外を申し出ます。

土地の所在・地番	農業生産の状況	地目		面積 ( $m^2$ )
		登記簿	現況	
申出の土地				
計				
権利の種類	設定・移転〔所有権・貸借権・その他( )〕			
変更の目的及び 変更の必要性				

事業計画	事業予定年月日	年 月 日 ~ 年 月 日			
	全体計画面積 (地目別)	(地目)		(m <sup>2</sup> )	
	建物及び工作物 (構築物)	(棟)	(m <sup>2</sup> )	(構造)	
	その他				
	周辺農用地等に対する被害防除措置				
当該土地を選定した理由及び経緯					
土地基盤整備事業の実施状況	事業名	事業主体	受益面積	事業実施年度	その他
			m <sup>2</sup>		
			m <sup>2</sup>		
			m <sup>2</sup>		
他の土地利用の規制の有無・調整経過・予定					
その他必要な事項					

〔記載上の注意〕

- 1 各項とも枠内に入りきらない場合は、別紙として添付すること（なお、土地所有者等が複数になる場合は、それぞれ関連する当該土地の地番等がわかるように別紙を作成すること）。
- 2 事業計画は、できるだけ具体的に記入し、また建物面積は建築面積とすること。
- 3 選定の理由、経緯には必ず当該地域以外に代替すべき土地がない理由を具体的に記載し、それを証明できる資料等があれば添付すること。
- 4 その他必要な事項には、農家住宅の場合はその経営規模、家族構成を、農家の分家住宅の場合は、土地所有者との続柄、家族構成を明記すること。また住宅等を移転する場合には、現住宅等の跡地計画を、住宅の拡張の場合は現住宅等の敷地面積を明記すること。

〔添付書類〕（各2部提出のこと）

- 1 農用地区域からの除外の判断に必要な書類
  - (1) 除外候補地の位置図（縮尺は1/50,000程度とし、縮尺、方位、除外・変更する地域（朱書すること。）を明示すること。）
  - (2) 現況図（除外する土地の付近の状況を表示する図面で縮尺は1/10,000程度。付近の地形、土地利用状況及び縮尺、方位、除外・変更する土地（朱書すること。）を明示すること。）
  - (3) 土地利用計画図（事業計画に係る建物又は施設等の面積、位置及び施設物間の距離を表示する平面図で縮尺は1/500～1/2,000程度とし、縮尺、方位を明示すること。）
  - (4) 用排水計画図（取水及び排水（雨水、汚水等）の経過を示す図面）
  - (5) その他参考となる資料等
- 2 その他  
市町村が転用の許可の确实性を判断するために必要な書類